

令和4年6月23日

定 時 総 会 議 案



一般社団法人 静岡市薬剤師会

静岡市駿河区小黒一丁目4番4号

総 会 次 第

日 時 令和4年6月23日（木） 午後8時30分

会 場 静岡市薬剤師会館 3階研修室

次 第 1 開 会 の 辞

2 会 長 挨 拶

3 議 長 及 び 副 議 長 の 選 出

4 議 事 録 署 名 人 の 選 出

5 議 事

第1号議案 令和3年度事業報告

第2号議案 令和3年度収支決算報告

6 閉 会 の 辞

第1号議案

令和3年度 事業報告

令和3年度は先年に発生した新型コロナウイルス感染症により社会情勢が混乱をする中、静岡市でも感染者は増え、医療機関でのクラスターも発生し各施設では対策に追われました。4月・5月には薬局従事者に対するワクチン接種が始まりました。それと同時にワクチン接種での薬剤充填やバイアル瓶の小分け作業について静岡市から協力依頼があり令和3年5月から令和4年3月までの延べ従事者数は希釈・充填が1959人、バイアル小分けで177人の会員及び会員薬局の薬剤師の皆さん、さらには病院薬剤師・行政薬剤師の参加がありました。また、薬剤師に課せられた大きな役割の一つは、患者や地域住民への感染防止意識の啓発であり、経口薬の調剤、投薬でも貢献した薬局の皆さんも多くいました。また、薬剤師自身が感染防止のための行動を実践するとともに地域への医薬品供給体制の崩壊を防ぐ活動を進めていく必要がありました。

そのような中、令和元年12月に公布された改正医薬品医療機器等法では、薬局は「すべての医薬品の供給施設」として再定義されました。しかし、ジェネリック医薬品メーカーにおける不祥事に端を発した供給の不安定のため患者さんにも迷惑をかけてしまっています。住民・患者から信頼されて選ばれる「かかりつけ」としての機能を充実・強化し、地域包括ケアシステムにおいて期待される「医薬品の供給拠点」としての役割を果たしていく事が強く求められています。

さて、昨年度に引き続き、当会の事業はコロナ禍で例年とは違う方法を取らざるを得ませんでした。総会は最少人数で実施し、研修会は多くがwebでの開催になりました。

12年目になる薬学生実務実習は集合研修も充実し、受け入れ薬局の指導薬剤師の先生方、サポート薬局の先生方、また担当役員の方々のご協力により、受け入れ薬局の偏りが問題ではありますが、今年度も完結いたしました。ありがとうございました。また、2月からは新たな実務研修がスタートし、5月まで年度を跨いで実施されています。今年も市内の薬局に数名の薬剤師が就職し、市民に役に立つ薬剤師にさらに育っています。

また、9年目になる静岡県薬剤師会と静岡県で実施した、災害薬事コーディネーター養成講座には基本的な内容と熱海土石流災害時の薬剤師の活動報告があり参加した方々も参考になったと思います。

例年、実施しております活動も担当理事が中心になり各委員会の委員の協力のもと、顔を合わせることが少ない割には上手く執行されています。関係各位に感謝いたします。次ページ以降詳細を報告いたします。

◇ 社会保険委員会

1 委員会

第1回 令和3年 9月29日 20時～

- ・ 県薬職能対策委員会の報告
- ・ 改正薬機法説明会実施計画

第2回 令和3年11月18日 20時～

- ・ 調剤報酬請求及び薬歴管理に関する情報交換会

第3回 令和3年11月24日 21時～

- ・ 今後の薬歴講習会について
- ・ 最近の個別指導の傾向について

第4回 令和3年12月16日 20時～

- ・ 調剤報酬請求及び薬歴管理に関する情報交換会

第5回 令和4年 3月23日 20時～

- ・ 令和4年度調剤報酬改定に関する説明会
- ・ 地域薬剤師会社会保険担当者会議での周知事項共有
(最近のレセプト審査傾向等)

2 研修会

- ・ 令和3年11月24日 改正薬機法等に関する説明会
- ・ 令和4年 3月16日 医療安全管理に関する研修会

◇ 医薬品情報・広報委員会

1 委員会

第1回 令和3年8月20日

- ・ホームページ運用、見直し
- ・リレーフォーライフジャパン 2021 静岡 活動内容検討
- ・「高齢者くすりの相談室第26集」原稿作成
- ・ブラウンバッグ活用方法検討

第2回 令和3年10月19日

- ・リレーフォーライフジャパン 2021 静岡準備
- ・ホームページ見直し、スマホ版作成
- ・LINE【公式】活用法検討
- ・ブラウンバッグ配布計画

第3回 令和3年11月5日

- ・リレーフォーライフジャパン 2021 静岡 前日準備

第4回 令和3年11月6日

- ・リレーフォーライフジャパン 2021 静岡 参加
ZOOM 個別相談会開催

第5回 令和4年3月29日

- ・ホームページリニューアル、運用開始
- ・LINE【公式】活用方法検討
- ・第29回歯っぴーふえあ参加準備
- ・リレーフォーライフジャパン 2022 静岡 参加準備
- ・ブラウンバッグ配布状況報告

2 くすり相談室問い合わせ件数

薬の適正使用に関すること	171件
薬の働きに関すること	37件
健康食品、食品添加物に関すること	16件
その他、保健衛生に関すること	123件
合計	347件

3 活動

- ・高齢者くすりの相談室 原稿作成
- ・ブラウンバッグ運動 バッグ配布
- ・ホームページリニューアル、運用
- ・静岡市薬剤師会【公式】LINEアカウント作成、運用
- ・リレーフォーライフジャパン静岡2021 ZOOM相談会開催

◇ 生涯学習委員会

1 委員会

第1回 令和3年8月25日 20時～

- ・今後の生涯学習委員会の活動について
- ・生涯学習研修会のテーマについて
- ・新システム(PECS)での研修会受付時の注意点
- ・PECSの再度の周知に係る会員向け講習会について

第2回 令和4年 3月 1日 20時～

- ・委員会でのZoom利用環境の確認について
- ・薬剤師研修・認定電子システム(PECS)におけるQRコードリーダー読み取り環境の確認について

2 生涯学習臨床薬学研修会関連

- 1) 生涯教育研修臨床薬学講座 9回(対面1回、Web8回)
- 2) 小児臨床研究ネットワーク研究会勉強会 7回(対面)
- 3) 薬薬連携研修会 補助
 - 静岡県立病院 1回(web)
 - 静岡済生会総合病 1回(web)
 - 静岡赤十字病院 1回(web)

令和3年度研修会実績

一般社団法人 静岡市薬剤師会

実施日	研修会名	内容・講師	参加者数
令和3年5月19日	生涯教育研修臨床薬学講座	不整脈診療におけるガイドラインのポイント 静岡済生会総合病院 不整脈科 科長 長谷川秀幸先生	89
令和3年5月22日	第38回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会	①ウイルス感染防御に対する食からのアプローチ：プラズマ乳酸菌 キリンホールディングス株式会社ヘルスサイエンス事業部 藤原大介氏 ②細胞の“大きさ”を調節する仕組みから紐解く疾患の新しい理解 長崎大学医学部共同利用研究センター細胞機能解析支援部門 准教授 山本一男先生 ③ゲノム解読からゲノム編集へ：ゲノムが拓く医学の新展開 東京大学 名誉教授 榎 佳之先生	55
令和3年6月12日	第39回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会	①マシギャザリングにおける感染症対策 ～侵襲性髄膜炎菌感染症を中心に～ 愛知医科大学 感染症学 教授 三嶋廣繁先生 ②定期予防接種の地域格差について ～どこでも同じでしょうか～ うえだ小児科 上田 憲先生 ③自治体と医療機関の連携による感染症対策 金沢市保険局 担当局長 越田理恵先生	47
令和3年6月24日	生涯教育研修臨床薬学講座	①SGTL2 阻害薬をどう使う？～そのベネフィットとリスクヘッジ～ 静岡済生会総合病院 内分泌内科 部長 稲葉直之先生	70
令和3年6月26日	第7回スポーツ医学セミナー兼 第40回静岡小児臨床研究ネットワーク 勉強会	①スポーツ活動中の暑熱・脱水対策 都市健康・スポーツ研究センター所長/健康科学イノベーションセンター所長/ 医学研究科 運動環境生理学 教授 岡崎和伸先生 ②アスリートの疑問と向き合う (1)アンチドーピングの取り組み～近年のドーピング検査システムの話を中心に～ 静岡県立大学薬学部実践薬学分野 講師/公益)日本アンチドーピング機構 (JADA) 公認 スポーツファアーマシスト 柏倉康治先生 (2)手術する？しない？するならいつか？…そもそも前十字靭帯、切れてる?? —診断的治療/治療的診断としての関節鏡の有用性— Veltex静岡No.7 チームドクター/ 静岡リハビリテーション病院 スポーツ整形外科 川合拓郎先生 (3)東京2020のレガシー —スポーツ医学の視点から— 帝京平成大学 現代ライフ学部 経営学科 教授 増島 篤先生 (4)昭和30年東京五輪からTokyo2020へ 1964年 東京オリンピック男子バスケットボール 日本代表/ 静岡県バスケットボール協会 元理事 木内貴史 先生	45
令和3年7月17日	第41回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会	①Society 5.0で実現する小児薬物療法 群馬大学大学院医学系研究科 臨床薬理学分野 教授/医学部付属病院 薬剤部長 山本康次郎先生 ②見逃していませんか？治療可能な代謝性疾患「脳髄黄色腫症」 信州大学医学部内科学第三教室 関島良樹先生 ③薬剤師の視点からの小児薬物療法 (1)心静脈栄養関連新生児胆汁うっ滞 (PNAC) 患児へのω3系 脂肪酸製剤 (オメガベン) 投与例 近江八幡市立総合医療センター薬剤部 岡田沙知氏 (2)アルプラゾラムの誤飲が疑われた1歳児の薬物血中濃度測定と接種量推定 昭和薬科大学 薬物動態学研究室 准教授 清水万紀子先生	55

令和3年度研修会実績

一般社団法人 静岡市薬剤師会

実施日	研修会名	内容・講師	参加者数
		(3)患者さんの声に耳を傾けよう～薬がアレルギーになる可能性～ 社会医療法人財団親和会 八千代病院 薬剤部 近藤佳代子氏	
令和3年7月21日	生涯教育研修臨床薬学講座	乾癬治療の最新の話とコロナ禍で注意すること 静岡県立総合病院 皮膚科 部長 八木宏明先生	69
令和3年8月28日	第42回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会	①プラズマ乳酸菌のpDC活性化を踏まえた免疫機能表示について キリン株式会社 ②迅速診断薬の開発者の苦勞話 株式会社タウンズ ③インフルエンザは空気感染するのか？ ～なぜ、H5N1ウイルスはパンデミックを起こさないのか～ 東京大学医学研究所ウイルス感染分野 岩附研子先生 ④それでもインフルエンザワクチン株は選ばなければならない ～2020/21シーズンの流行がほとんどない中で～ 国立感染症研究所 インフルエンザウイルス研究センター第1室室長 渡邊真治先生	32
令和3年9月11日	第43回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会	①動物医療におけるコロナウイルス感染症とその関わり方 中里ミル動物病院 院長 渡邊洋輔先生 ②新型コロナウイルス感染症時代の医療に求められるリスクリテラシー 日立総合病院付属多賀クリニック 太田良雄先生 ③子どもたちにとってのCOVID-19 ～本当の敵はどこにいる？～ 富山大学医学部 小児科学教室 助教 種市尋宙先生	42
令和3年9月13日	生涯教育研修臨床薬学講座	慢性心不全の新しい治療薬 静岡県立総合病院 循環器内科 医長 山口千之先生	87
令和3年9月22日	静岡市立静岡・静岡市薬剤師会 第12回薬薬連携推進アドヒアランス研究会	当院におけるがん化学療法 静岡市立静岡病院薬剤部 青木 望先生	46
令和3年10月20日	生涯教育研修臨床薬学講座	小児急性胃腸炎ガイドライン、スポーツ領域での経口補水療法の可能性について J A静岡厚生連静岡厚生病院 小児科 診療部長 田中敏博先生	43
令和3年11月12日	静岡済生会総合病 院薬薬連携推進研修会	①がん患者に対する管理栄養士の関わり 静岡済生会総合病院栄養管理科 がん病態栄養専門管理栄養士 内田理恵氏 ②がんチーム医療における看護師の役割 同看護部 がん化学療法看護認定看護師 朝日恵美氏 ③レジメン解説 ～XELOX療法、SOX療法について～ 同薬剤科 がん薬物療法認定薬剤師 横山正人先生	47
令和3年11月17日	生涯教育研修臨床薬学講座	間質性膀胱炎について 静岡県立総合病院 副院長 腎センター長 泌尿器科部長 吉村耕治先生	100
令和3年12月15日	生涯教育研修臨床薬学講座	実臨床における関節リウマチの治療戦略 礼内科 院長 伊藤 礼先生	91
令和3年12月22日	在宅訪問研修会入門編・中級編	①入門編：書類の準備や制度について ②中級編：在宅訪問の進め方について 静岡県薬剤師会常務理事 河西きよみ先生	28
令和4年1月19日	生涯教育研修臨床薬学講座	①認知症について 八木医院 院長 八木大英先生 ②初期認知症チェックシートに関して 静岡県薬剤師会 副会長 河西きよみ	101

令和3年度研修会実績

一般社団法人 静岡市薬剤師会

実施日	研修会名	内容・講師	参加者数
令和4年2月16日	生涯教育研修臨床薬学講座	①肝細胞癌治療における薬物療法 (肝庇護剤からMTA, ICIまで、副作用対策を含めて) 静岡県立総合病院 副院長・がん診療部長 ②パネルディスカッション 司会 静岡赤十字病院 薬剤部 祖父江 彰 先生 ディスカッサ 静岡県立総合病院 薬剤部 富士野 ひより 先生 静岡済生会総合病院 薬剤科 山中 義裕 先生	84
令和2年2月21日	静岡赤十字病院薬薬連携研修会	造血器腫瘍の治療について 静岡赤十字病院薬剤部 堤 善行 先生	28
令和4年3月12日	第46回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会	①知っていますか？医療廃棄物がどこへ行くのか 静岡厚生病院 小児科田中敏博先生 ②想像力の欠如に陥らない防災とは 静岡大学防災総合センター 特任教授 岩田孝仁先生 ③災害 医療 子ども ～震災から12年の取材を通して 読売新聞 東京本社 編集局 医療部 石塚人生氏	30

◇災害対策委員会

1 委員会

第1回 9月3日(金)

- ・防災訓練振り返り
- ・班長会議書面開催について
- ・Biz安否確認について

第2回 2月15日(木)

- ・地域災害医療検討会について
- ・Biz安否確認アンケートについて
- ・静岡市災害情報共有システム「SUNPU」について
- ・静岡市薬剤師会の災害備蓄品の見直しについて

班長会議 9月22日 班長会議(書面開催)

被害状況調査の実施

7月2日 大雨による被害状況調査

8月16日 前線を伴う大雨による被害状況調査

9月17日 台風第14号による被害状況調査

3月17日 3/16福島県沖を震源とする地震被害状況調査

2 活動

4月15日 第1回静岡地域災害医療対策検討会(書面開催)

8月25日 第2回静岡地域災害医療対策検討会(書面開催)

9月1日、2日 静岡県薬剤師会大規模地震発生時における災害情報連絡訓練
(Biz安否確認訓練、総合災害対策本部などの設置)

11月14日 静岡市地域防災訓練(医療救護訓練)の事前連絡会

11月22日 第3回静岡地域災害医療対策検討会(書面開催)

12月5日 静岡市地域防災訓練

(1) 災害対策本部(市薬剤師会館1階会議室) Biz安否確認

(2) 静岡市保健所

(3) 各救護所 葵区7か所、駿河区9か所において訓練実施

1月14日、17日 静岡県薬剤師会大規模地震発生時における災害情報連絡訓練
(Biz安否確認訓練、総合災害対策本部などの設置)

1月22日 静岡県医師会「救急災害医療研修会」(会場、Zoom)

2月2日 第4回静岡地域災害医療対策検討会(Zoom)

2月25日 静岡市防災会議(書面開催)

2月27日 静岡県薬剤師会「令和3年度静岡県災害対応研修会」(Zoom)

◇ 学薬運営委員会

1 委員会

- 第1回 令和3年8月30日(月)
ホームページ見直しについて
令和3年度 薬学講座について
予算について
学校環境衛生定期検査の報告書について
黒板の色彩検査について
- 第2回 令和4年1月26日(水)
コロナ環境下での冬季空気検査について
来年度の各事業担当者についてなど

2 活動

- 学校薬剤師担当校調整
- 学校環境衛生検査結果集計・考察
- 薬学講座啓発発信校の推薦
- 駿府学園薬学講座 4月、12月 年2回
- フッ化物洗口剤提供等事業 (静岡市委託業務)
こども園、保育園、幼稚園84園(中止1園) 協力薬局46薬局
- 給食センター関係
定期衛生検査(各センター年3回実施)
給食センター数7施設、給食室1施設 担当8名
令和4年 3月16日 静岡市立学校給食センター運営協議会
- 薬学講座関係
令和3年 5月25日 薬学講座静岡地区会議(書面)
- 学校保健会関係
令和3年 5月12日 静岡市学校保健会理事会(書面)
令和3年 7月31日 静岡県学校保健会学校環境衛生活動優良校
候補校第一次審査
令和3年 8月～9月 静岡県学校保健会学校環境衛生活動優良校
候補校実地調査
- 薬物乱用防止関係
令和3年 5月10日 静岡地区薬物乱用防止指導員協議会・総会(書面)
開催中止 静岡県薬物乱用防止県民大会
- 会議その他等
令和3年 8月 7日 第1回静岡県薬剤師会地域薬剤師会学校薬剤師
担当者会議(ZOOM)
令和4年 1月23日 第2回静岡県薬剤師会地域薬剤師会学校薬剤師
担当者会議(ZOOM)
- 薬学生実務実習集合研修
令和3年1期 令和3年 4月22日
2期 令和3年 6月17日
令和4年1期 令和4年 3月24日

◇ 連携委員会

1 委員会

第1回 令和3年8月24日

ファーストステップ研修、在宅訪問推進活動等、委員会の活動内容の説明

第2回 令和3年10月29日

ファーストステップ研修の応募状況について

在宅医療に関する研修会（入門編、中級編）の開催を計画

在宅訪問可能薬局リスト（リニューアル版）の各地域包括への配布分担について

ケアマネット協会との共同研修会の開催について

第3回 令和3年12月22日

各地域包括への配布物等を確認

（在宅訪問可能薬局リスト、ブラウンバッグ）

第4回 令和4年3月28日

静岡県薬剤師会 在宅訪問推進委員会（2/13）の伝達

ブラウンバッグ活用についての最近の動きについて

初期認知症チェックシートの活用について

CKD シールについて（アンケート再開検討）

ケアマネット協会との合同研修会開催について

2 研修会

令和3年11月26日 ケアマネット協会との合同研修

令和3年12月22日 在宅訪問研修会（入門編、中級編）

3 活動

令和3年8月 1日 県薬 地域薬剤師会地域医療担当者会議

令和4年2月13日 県薬 在宅訪問推進委員会

◇ 地域医療委員会

1 委員会

第1回 令和3年10月4日

- ・ 昨年までの業務内容の確認とこれからの活動計画
- ・ 業務ごとの担当委員の決定
- ・ 急病センターの書籍について
- ・ 不動態在庫マニュアル確認と問題点、改善点の洗い出し
- ・ 救急歯科センターの協定薬剤について

第2回 令和4年2月7日

- ・ 事業計画の確認
- ・ 実務実習協力をお願い
- ・ 不動態在庫の利用状況
- ・ 急病センター調剤室へのiPad・Wi-Fi・カメラ設置について

2 救急医療に係わる調剤業務

1) 静岡市静岡医師会実施の夜間及び休日の調剤業務

- ・ 急病センターについては引き続き静岡市薬剤師会2：清水薬剤師会1の割合の調剤業務体制で実施してきた。
- ・ 急病センター勤務者74名で、前年より協力会員を増員できている。

2) 静岡歯科医師会実施の休日等における救急歯科当番

- ・ 協力薬局は19軒で前年協力会員を維持できている。
- ・ 静岡市救急歯科センターの協定薬剤は変更なし。

3 その他

1) 夜間くすり電話相談事業

- ・ 夜間くすり電話相談事業への協力会員は48名で前年協力会員を維持できている。

任期途中で退会など変更を行わないといけない状況があり、今後の検討が必要である。

2) 地域医療委員会としての実務実習について

- ・ 急病センターの見学実施、夜間くすり電話相談事業についての研修会を実施

3) 不動態在庫リストを静岡市薬剤師会ホームページに掲載

◇ 実務実習委員会

1 委員会

- 第1回 令和3年5月6日 令和3年度2期 実施日程について
- 第2回 令和4年2月9日 令和4年度1期 実施日程について

2 薬学生薬局実務実習報告

1) 令和3年度薬学生実務実習

- ・第1期 令和3年2月22日～5月9日
受入薬局11薬局 静岡県立大学17名
- ・第2期 令和3年5月24日～8月8日
受入薬局16薬局 静岡県立大学20名
- ・第3期 令和3年8月23日～11月7日
受入薬局 2薬局 金城学院大学1名、鈴鹿医療科学大学1名、
名城大学1名

第1～3期 合計 受入24薬局 学生40名

2) 令和4年度薬学生実務実習

- ・第1期 令和4年2月21日～5月8日
受入薬局13薬局 静岡県立大学19名

3) 静岡県立大学薬学部1年生早期体験学習

- ・令和3年12月15日 受入薬局15薬局 学生24名
- ・令和3年12月16日 受入薬局16薬局 学生32名

3 調整実習項目

1) 薬学生対象集合研修会

- ・「添付文書の読み方研修会」
- ・「薬剤師の歴史と薬剤師を取り巻く現状と課題」
- ・「OTC基本講座」
- ・「学校薬剤師の役割、模擬薬学講座」
- ・「緊急災害時における薬剤師の役割」
- ・「救急医療における薬局薬剤師の役割―夜間電話相談など―」
- ・「在宅医療関連説明会」

・「漢方製剤について」

2) 見学

- ・ 静岡市急病センター見学
- ・ 医薬品卸の見学
- ・ 静岡県地震防災センター見学

3) 実習

- ・ 学校薬剤師業務実習
- ・ 薬局製剤実習
- ・ 在宅医療実習
- ・ OTC実習

4 認定実務実習指導薬剤師養成関連

1) 第87回認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ in 東海（静岡）

- ・ 令和4年1月9日、10日 2名参加

2) 認定実務実習指導薬剤師養成アドバンスワークショップ

- ・ 令和3年度は開催中止となりました。

令和3年度 正味財産増減計算書(損益ベース)

(単位:円)

科 目	当年度(イ)	前年度(ロ)	増減(イ-ロ)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①受取入会金	1,400,000	2,200,000	△ 800,000
受取入会金	1,400,000	2,200,000	△ 800,000
②受取会費	22,773,000	23,283,500	△ 510,500
A会員	12,663,000	12,771,000	△ 108,000
B会員	891,000	864,500	26,500
準会員・賛助会員	90,000	93,000	△ 3,000
保険薬局施設会費	9,129,000	9,555,000	△ 426,000
③事業収益	42,661,789	42,613,017	48,772
ア 医薬品情報提供事業	1,500,000	1,500,000	0
イ 夜間くすり相談事業	0	0	0
ウ 公衆衛生普及啓発事業	0	0	0
エ 急病センター業務事業	8,988,400	8,961,069	27,331
オ 救急歯科業務事業	370,000	370,000	0
カ 学校保健活動事業	926,300	918,800	7,500
キ フッ素洗口委託事業	2,265,843	2,180,471	85,372
ク 職能向上研修事業	34,000	129,000	△ 95,000
ケ 薬学生実務実習事業	251,000	249,000	2,000
コ 不動産賃貸事業	7,260,000	7,260,000	0
サ 諸用紙等販売事業	101,178	117,677	△ 16,499
シ FAXコーナー運営事業	20,965,068	20,927,000	38,068
④受取補助金等	1,596,000	1,596,000	0
受取地方公共団体補助金	1,596,000	1,596,000	0
⑤受取寄付金等	0	61,731	△ 61,731
受取寄付金振替額	0	11,672	△ 11,672
受贈什器備品振替額	0	50,059	△ 50,059
⑥雑収益	1,123,357	1,195,472	△ 72,115
受取利息	9,921	11,901	△ 1,980
手数料収入	1,058,504	1,064,854	△ 6,350
雑収入	54,932	118,717	△ 63,785
(1)経常収益計	69,554,146	70,949,720	△ 1,395,574

(単位：円)

科 目	当年度(イ)	前年度(ロ)	増減(イ-ロ)
(2) 経常費用			
①事業費計	61,386,054	60,943,789	442,265
②管理費計	10,870,911	9,699,078	1,171,833
ア 役員報酬	1,614,750	1,440,000	174,750
イ 給料手当	5,098,230	3,947,669	1,150,561
ウ 退職金	0	315,000	△ 315,000
エ 退職給付費	128,727	53,903	74,824
オ 福利厚生費	874,247	623,335	250,912
カ 委員会活動費	169,140	142,341	26,799
キ 会議費	198,911	156,763	42,148
ク 旅費・交通費	60,859	55,155	5,704
ケ 研修費	0	0	0
コ 渉外費	173,000	333,000	△ 160,000
サ 建物・付属設備減価償却費	363,456	383,758	△ 20,302
シ 構築物減価償却費	0	0	0
ス 什器備品減価償却費	155,217	117,232	37,985
セ リース資産減価償却費	49,378	49,378	0
ソ 消耗品費	116,860	176,039	△ 59,179
タ 印刷製本費	64,068	28,231	35,837
チ 光熱水費	175,762	135,470	40,292
ツ 修繕費	58,212	81,596	△ 23,384
テ 通信運搬費	368,849	384,746	△ 15,897
ト 保険料	37,140	0	37,140
ナ 委託料	200,299	238,568	△ 38,269
ニ 賃借料	162,958	225,362	△ 62,404
ヌ 新聞図書費	11,880	11,880	0
ネ 租税公課	439,680	435,000	4,680
ノ 事務所費	43,759	59,167	△ 15,408
ハ 事務委託費	290,796	290,796	0
ヒ 雑費	14,733	14,689	44
(2) 経常費用計	72,256,965	70,642,867	1,614,098
(3) 当期経常増減額(1)-(2)	△ 2,702,819	306,853	△ 3,009,672
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
退職給付引当金取崩額	0	0	0
(2) 経常外費用	4	1	3
固定資産除却損	4	1	3
(3) 当期経常外増減額(1)-(2)	△ 4	△ 1	△ 3
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,702,823	306,852	△ 3,009,675
法人税、住民税及び事業税	72,519	72,822	△ 303
当期一般正味財産増減額	△ 2,775,342	234,030	△ 3,009,372
一般正味財産期首残高	173,789,545	173,555,515	234,030
一般正味財産期末残高	171,014,203	173,789,545	△ 2,775,342

(単位：円)

科 目	当年度 (イ)	前年度 (ロ)	増減 (イーロ)
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0
受取寄付金	0	11,672	△ 11,672
什器備品受贈益	0	50,059	△ 50,059
当期指定正味財産増減額	0	△ 61,731	61,731
指定正味財産期首残高合計	0	61,731	△ 61,731
指定正味財産期末残高合計	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	171,014,203	173,789,545	△ 2,775,342

(単位：円)

科 目	当年度 (イ)	前年度 (ロ)	増減 (イーロ)
Ⅳ 事業収益・費用の部			
1. 事業収益			
事業収益	42,661,789	42,613,017	48,772
1. 事業収益	42,661,789	42,613,017	48,772
2. 事業費用			
ア 役員報酬	2,691,249	2,400,000	291,249
イ 給料手当	34,746,471	32,108,719	2,637,752
ウ 退職金	0	735,000	△ 735,000
エ 退職給付費	331,029	138,606	192,423
オ 福利厚生費	3,208,121	3,724,400	△ 516,279
カ 委員会手当	214,518	76,331	138,187
キ 会議費	426,785	117,556	309,229
ク 旅費交通費	101,431	94,325	7,106
ケ 研修費	64,450	141,670	△ 77,220
コ 渉外費	52,680	73,740	△ 21,060
サ 建物・付属設備減価償却費	1,429,693	1,470,857	△ 41,164
シ 構築物減価償却費	0	0	0
ス 什器備品減価償却費	906,421	700,367	206,054
セ リース資産減価償却費	115,214	115,214	0
ソ 消耗品費	2,289,077	2,849,317	△ 560,240
タ 印刷製本費	729,884	576,349	153,535
チ 光熱水費	420,352	328,456	91,896
ツ 修繕費	499,928	1,946,644	△ 1,446,716
テ 通信運搬費	3,335,410	3,222,619	112,791
ト 保険料	162,260	75,600	86,660
ナ 委託費	2,630,877	2,366,094	264,783
ニ 賃借料	2,079,767	2,645,610	△ 565,843
ヌ 新聞図書費	339,862	399,198	△ 59,336
ネ 租税公課	3,709,554	3,710,800	△ 1,246
ノ 事務所費	188,120	213,520	△ 25,400
ハ 事務委託費	678,524	678,524	0
ヒ 雑費	34,377	34,273	104
2. 事業費計	61,386,054	60,943,789	442,265
3. 事業収益・費用差額 (1 - 2)	△ 18,724,265	△ 18,330,772	△ 393,493

貸借対照表

令和 4年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	57,493,503	62,405,777	△4,912,274
未収金	5,649,397	6,229,063	△579,666
前払費用	12,200	306,399	△294,199
流動資産合計	63,155,100	68,941,239	△5,786,139
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
什器備品(特)	39,505	79,010	△39,505
退職給付引当資産	3,748,147	3,498,117	250,030
修繕引当資産(特)	27,258,818	24,899,159	2,359,659
分業推進積立資産(特)	217,364	209,698	7,666
特定資産合計	31,263,834	28,685,984	2,577,850
(3) その他固定資産			
建物	34,186,170	35,864,345	△1,678,175
建物付属設備	3,236,552	711,530	2,525,022
什器備品	1,735,631	1,911,781	△176,150
構築物	2	2	0
土地	49,868,000	49,868,000	0
リース資産	425,196	589,788	△164,592
電話加入権	636,180	636,180	0
敷金	20,000	20,000	0
一括償却資産	399,933	728,716	△328,783
その他固定資産合計	90,507,664	90,330,342	177,322
固定資産合計	121,771,498	119,016,326	2,755,172
資産合計	184,926,598	187,957,565	△3,030,967
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,007,194	7,442,282	△435,088
未払法人税等	71,000	71,000	0
未払消費税等	977,200	1,038,900	△61,700
前受金	605,000	605,000	0
預り金	12,199	66,200	△54,001
流動負債合計	8,672,593	9,223,382	△550,789
2. 固定負債			
長期末払金	438,912	603,504	△164,592
退職給付引当金	4,800,890	4,341,134	459,756
固定負債合計	5,239,802	4,944,638	295,164
負債合計	13,912,395	14,168,020	△255,625
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	171,014,203	173,789,545	△2,775,342
正味財産合計	171,014,203	173,789,545	△2,775,342
負債及び正味財産合計	184,926,598	187,957,565	△3,030,967

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

科 目		金 額	金 額
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	手許有高		206,429
普 通 預 金	静清信用金庫 八幡支店 (0047165)	23,779,815	
"	静岡銀行 駅南支店 (0522217)	1,690,175	
"	静岡銀行 駅南支店 (0522193)	7,758,915	
"	ゆうちょ銀行 (12310-22386131)	14,058,169	47,287,074
定 期 預 金	静清信用金庫 八幡支店 (0506451)		10,000,000
未 収 金	3年度薬学講座支部助成金	175,500	
"	3年度高齢者医薬品安全使用推進業務委託料	1,500,000	
"	静岡市急病センター勤務手当3月分	694,241	
"	3年度フッ素提供業務受託料	1,392,781	
"	3年度地域薬剤師会運営費負担金	24,375	
"	3年度静岡市保健衛生団体事業費補助金	1,596,000	
"	受取入金 1件	200,000	
"	B会員会費未収金 1名(令和4年1月入会分)	3,000	
"	A、日会員会費未収金 3名(令和元年、2年度分)	63,500	5,649,397
前 払 費 用	名古屋薬剤師会 政令市薬剤師会 名古屋大会参加費	10,000	
	日本薬剤師研修センター 4/20実施分研修会申請料	2,200	12,200
流 動 資 産 合 計			63,155,100
2. 特定資産			
什 器 備 品	衛星電話機ワイドスターII・エネポ		39,505
退職給与引当預金	静岡銀行 駅南支店 (0742906)		3,748,147
修繕引当預金	静清信用金庫 八幡支店 (0150034)	15,214,108	
"	静岡銀行 駅南支店 (0742917)	12,044,710	27,258,818
分業推進積立預金	静清信用金庫 八幡支店 (0110561)		217,364
特 定 資 産 合 計			31,263,834
3. 固定資産			
建 物	静岡市駿河区小黒1丁目4-4		
"	鉄筋コンクリート3階建 588.45㎡	23,646,335	
"	静岡市駿河区宮竹1丁目4-5		
"	鉄筋コンクリート3階建 355.07㎡	10,539,835	34,186,170
建 物 附 属 設 備	小黒会館 電気設備		1
"	同上 給排水設備		1
"	同上 空調設備		1
"	同上 3F研修室音響装置修理		1
"	同上 1、3階壁紙改修工事	183,105	
"	同上 貯水槽給水ポンプ	434,929	
"	高松賃貸用 下水道放流工事	5	
"	同上 電気設備	2	
"	同上 給排水設備	2	
"	同上 内装設備	2	
"	同上 屋上テラス防水設備	7,983	
"	同上 キュービクル内部改修工事	2,610,520	3,236,552
構 築 物	小黒会館 外構工事		1
	高松賃貸用 舗装工事		1
什 器 備 品	書棚		1
"	書庫		1
"	電話通信設備		1
"	会議用テーブル他		1
"	書庫		1
"	看板		1
"	赤十字・静病 エニファーマシー2台		2
"	済生会 院外処方コーナー設備	29,556	
"	液晶プロジェクター		1
"	3F据付液晶プロジェクター		1
"	3F研修室プロジェクター・スクリーン一式	300,794	
"	D1室天井ダイキンエアコン		1
"	会議室用シャープ液晶テレビ		1
"	会議室用地デジチューナ内蔵レコーダー		1
"	会館トイレ便器5台		5
"	会館1階会議室ダイキンエアコン		1
"	会館事務室ダイキンエアコン	219,083	
"	会館D1室西側ダイキンエアコン		1
"	会館情報処理室ダイキンエアコン		1
"	会館3階研修室ダイキンエアコン		3
"	会館事務所 受付LED照明設備	77,071	
"	静病・FAXコーナー カウンター	24,303	
"	静病ENJファーマシー管理用パソコンProBook	184,800	
"	絵画 『野鳥の森』	900,000	1,735,631

科	目	金	額
土地	静岡市駿河区宮竹1-4-5 宅地509.96㎡	23,418,000	
"	静岡市駿河区小黒1-4-4 宅地334.61㎡	26,450,000	49,868,000
リース資産	事務局 NTTビジネスホン		425,196
一括償却資産	小黒1丁目駐車場		20,000
	済生会 モノクレーザ-複合機 MF541dw	38,133	
	県総 モノクレーザ-複合機 MF541dw	38,134	
	3階研修室 ネット回線強化工事	59,914	
	県総 ENIファーマシー用パソコン	59,752	
	事務局 職員用ノートパソコン	102,000	
	ENIファーマシー本部管理用ノートパソコン	102,000	399,933
電話加入権	054-280-4620, 054-280-4621他14回線		636,180
	固定資産合計		90,507,664
	資産の部合計		184,926,598

科	目	金	額
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	静岡市急病センター手当3年度後期分	4,003,885	
"	3年度救急歯科センター手当	288,000	
"	3年度薬学講座手当	174,000	
"	静岡年金事務所 3月分社会保険料	276,157	
"	3年度細菌検査手当	55,000	
"	3年度フツ素薬料	840,000	
"	3年度フツ素薬剤料	1,166,617	
"	災害時携帯電話連絡情報システム利用料	122,661	
"	委員会手当 社会保険委員会	13,406	
"	委員会手当 連携委員会	12,375	
"	委員会手当 DI委員会	10,312	
"	書籍代 樹吉見書店	18,601	
"	プリンタートナー代 樹東京インクジャパン	26,180	7,007,194
未払消費税	確定消費税		977,200
預り金	会館、高松建物賃貸料4月分		605,000
未払法人税等	夜間くすり相談手当 源泉所得税		12,199
	法人県民市民税		71,000
	流動負債合計		8,672,593
2. 固定負債			
長期未払金	事務局 NTTビジネスホン 13,716×32回分		438,912
退職給与引当金			4,800,890
	固定負債合計		5,239,802
	負債の部合計		13,912,395
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	(公社)静岡県薬剤師会 衛星電話用発電機		0
受贈什器備品	(公社)静岡県薬剤師会 衛星電話用器		0
	指定正味財産合計		0
2. 一般正味財産			
	一般正味財産合計		171,014,203
	正味財産合計		171,014,203
	負債及び正味財産合計		184,926,598

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定率法による減価償却を採用している。

ただし平成15年4月以降取得した建物については定額法を採用している。

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金、定期預金、未収金、前払金、立替金、未払金、未払消費税等、預かり金前受金及び未払法人税等を含めている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっている。

(4) リース取引について

平成20年4月1日以降に契約締結した所有権移転外リース取引に係るリース資産は、売買取引又はリース契約に準じた会計処理としている。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金・普通預金	52,405,777	47,493,503
未収金・前払金	6,535,462	5,661,597
合計	58,941,239	53,155,100
未払金	7,442,282	7,007,194
未払消費税等	1,038,900	977,200
預かり金	66,200	12,199
前受金	605,000	605,000
未払法人税等	71,000	71,000
合計	9,223,382	8,672,593
次期繰越収支差額	49,717,857	44,482,507

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
什器備品(特)	79,010	0	39,505	39,505
退職給付引当資産(特)	3,498,117	250,030	0	3,748,147
修繕引当資産(特)	24,899,159	5,000,209	2,640,550	27,258,818
分業推進積立資産(特)	209,698	7,666	0	217,364
小計	28,685,984	5,257,905	2,680,055	31,263,834
合計	28,685,984	5,257,905	2,680,055	31,263,834

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
什器備品（特）	498,855	459,350	39,505
小 計	498,855	459,350	39,505
その他固定資産			
建物	157,852,175	123,666,005	34,186,170
建物付属設備	57,948,505	54,711,953	3,236,552
什器備品	19,317,725	17,582,094	1,735,631
構築物	5,417,648	5,417,646	2
リース資産	1,152,144	726,948	425,196
一括償却資産	1,904,350	1,504,417	399,933
小 計	243,592,547	203,609,063	39,983,484
合 計	244,091,402	204,068,413	40,022,989

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	什器備品 (特)	79,010	0	39,505	39,505
	退職給付引当資産 (特)	3,498,117	250,030	0	3,748,147
	修繕引当資産 (特)	24,899,159	5,000,209	2,640,550	27,258,818
	分業推進積立資産 (特)	209,698	7,666	0	217,364
	特定資産計	28,685,984	5,257,905	2,680,055	31,263,834
その他固定資産	建物	35,864,345	0	1,678,175	34,186,170
	建物付属設備	711,530	2,640,000	114,978	3,236,552
	什器備品	1,911,781	211,200	387,350	1,735,631
	構築物	2	0	0	2
	土地	49,868,000	0	0	49,868,000
	リース資産	589,788	0	164,592	425,196
	電話加入権	636,180	0	0	636,180
	敷金	20,000	0	0	20,000
	一括償却資産	728,716	306,000	634,783	399,933
	その他固定資産計	90,330,342	3,157,200	2,979,878	90,507,664

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,341,134	459,756	0	0	4,800,890

令和3年度 公益目的支出計画実施報告

整備法第127条第1項に基づく、令和3年度における公益目的支出計画の実施状況は、次のとおりである。

1. 公益目的支出計画

- (1)公益目的財産額 169,911,153 円 (算定日 平成25年3月31日)
- (2)毎年度の収支差額見込額 15,721,926 円 (年平均)
- (3)公益目的支出計画の完了予定事業年度の末日 令和6年3月31日
- (4)公益目的支出計画の実施期間 11年

2. 実施事業（継続事業）の概要

- (1)医薬品情報提供事業「継1」：市民への医薬品に関する情報の提供、知識普及を図ることにより、もって健康増進に寄与するために事業を行う。
- (2)急病センター業務事業（救急歯科業務含む）「継2」：静岡市急病センターからの依頼により、夜間、急病センターに会員を派遣し調剤業務を行う。
- (3)学校保健活動事業「継3」：静岡市内の小中高等学校及びこども園の学校薬剤師として、学校等における公衆衛生の向上及び児童・生徒に対する薬の正しい知識普及のための事業を行う。
- (4)フッ素化合物洗口液提供委託事業「継4」：静岡市からの委託により、幼稚園、保育園、こども園の園児の虫歯予防を目的に、歯科医師の指示に基づきフッ素洗口薬剤を対象の園へ提供する。
- (5)職能向上研修・薬学生実務実習事業「継5」：薬剤師への薬事及び薬業に関する研修及び薬学生への専門講座及び実習研修の実施により、薬剤師の専門的知識の向上を図り、もって地域医療への貢献することを目的に事業を行う。

3. 令和3年度公益目的収支差額

(単位：円)

実施事業		支出額	収入額	差額
継1	医薬品情報提供事業	7,997,583	1,500,000	6,497,583
継2	急病センター業務事業	11,711,792	9,358,400	2,353,392
継3	学校保健活動事業	3,675,495	926,300	2,749,195
継4	フッ素化合物洗口液提供委託事業	2,830,777	2,265,843	564,934
継5	職能向上研修・薬学生実務実習事業	4,256,426	285,000	3,971,426
合 計		30,472,073	14,335,543	16,136,530

4. 公益目的支出計画の状況

(単位：円)

区 分	計画額 (年平均)	実績額	
		令和2年度	令和3年度
公益目的収支差額	15,721,926	13,853,061	16,136,530
公益目的支出の額	28,768,265	28,161,401	30,472,073
実施事業収入の額	13,046,339	14,308,340	14,335,543
公益目的財産残額	—	62,626,113	46,489,583



5. 公益目的支出計画全体の実施に影響を与える重要な変更はありません。

監査報告書

一般社団法人 静岡市薬剤師会
会長 秋山欣三様

令和4年5月26日

一般社団法人 静岡市薬剤師会

監事 石川 滋彦 
監事 吉岡 優子 

令和3年度事業における、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの会計並びに業務の監査を行った結果について、次のとおり報告します。

1. 監査方法

- ① 会計監査は、帳簿並びに関係書類を閲覧して、計算及び処理の正確性を監査しました。
- ② 業務監査は、関係書類を閲覧するとともに、必要に応じて役員及び事務局職員から説明を受けて、業務執行の妥当性と結果について監査しました。

2. 監査結果

正味財産増減計算書、貸借対照表は適正に作成されており、会計帳簿及び預金通帳の記載金額は一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく示していると認められました。公益目的支出計画実施報告書は、法令等に従い法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく示していると認められました。また、事業内容は真実であると認められました。

